



大湊浜

第IV章 戦略プログラム

本章では、伊勢湾再生ビジョンの具体化を図るため、第III章で示した伊勢湾再生に向けての基本的な取組みのうち、三重県として、戦略的に実践すべき取組みとして3つのプログラムを提案します。

1. 戦略プログラムの提案

1-1. 戦略プログラムの提案

第Ⅲ章で伊勢湾再生に向けての基本的な取組みを示しました。しかし、それぞれの取組みを同じウエイトで進めていくことには、科学的知見の蓄積の状況、国及び関係県・市等との連携状況、財政的な裏付けなどから自ずと限界があることから、重点的、優先的な取組みが必要と考えられます。

こうしたことから、伊勢湾再生に向けての基本的な取組みのうち、伊勢湾に最も深い関わりを持っている三重県としては、戦略的に実施すべき取組みを検討してみました。

この場合における「戦略的に取組む」ことの意義としては、

- ① 三重県が関係県・市の取組みに比べて立ち後れている分野をレベルアップさせる
- ② 三重県の沿岸域の特性を生かした個性ある取組みをする
- ③ 三重県が関係県・市を先導する取組みをする

ことが考えられます。

また、伊勢湾再生に向けての取組みにおいては、広域的な視点から

- ① 縦の連携（河川上下流域間の連携）
- ② 横の連携（沿岸部相互間の連携）
- ③ 世代間の連携

の3つの連携が不可欠と考えられます。

こうした観点を踏まえ、三重県が取組むべき戦略プログラムとして次の3つを提案します。

戦略プログラム1：水質改善プログラム

戦略プログラム2：沿岸整備改善プログラム

戦略プログラム3：ベイ・アクセシビリティ・プログラム